

HIGH-END VALUE

健康と美への挑戦

 東洋新薬



株式会社東洋新薬 代表取締役社長

Ha Theris
服部 利光

新たな時代の「健康」と「美」を見つめて、 日々、進化に挑戦。

どんなに時代が変わろうとも、決して変わることはないニーズ「健康」と「美」。世界中の誰もが抱くこの願いにお応えするために、東洋新薬はODMメーカーとして、エビデンスに基づいた付加価値の高い健康食品・化粧品・医薬品を作ってまいりました。

健康食品・化粧品のODMメーカーとして第一線を行く東洋新薬の特徴は、「研究開発力」「品質管理体制」「国際基準をクリアした工場設備」です。当社は創業時より研究開発を重視するとともに、品質を最上位概念と位置づけ、厳格な生産・品質管理体制のもとで製品のご提供を行なってまいりました。『高品質で使用しやすい製品をご提供する』という当社の取り組みは、かつて業界に漂っていた健康食品・化粧品の効果や安全性に対するあやふやなイメージの払しょくにも寄与し、結果として業界全体の健全化・市場規模拡大にも影響を及ぼしたといえるでしょう。

東洋新薬は今後も世界中の人々に、健康と美の様々な選択肢をご提案できるよう、製品、サポート、エビデンス等のあらゆるシーンで、既成概念にとらわれない究極の価値—『HIGH-END VALUE』を追求し、ODEM (ODM&OEM) メーカーとして多くの方々の期待と信頼に応えてまいります。

ODM&OEMの総合受託メーカー
ODÉM®
 Health foods & Cosmetics



MISSION

東洋新薬グループは世界の人々の「健康」と「美」に貢献します。
 そのために、お客様に選ばれる価値＝『HIGH-END VALUE』を創造し続けます。

VISION

顧客・従業員・社会などあらゆる関係者の信頼を獲得し、
 ヘルス&ビューティー業界のオンリーワンカンパニーを目指します。

VALUE

- 1 いかなる時も、いかなるものよりも、消費者の安全とコンプライアンスを最優先します。
- 2 製品の品質のみならず、あらゆる面での顧客満足度向上を追求します。
- 3 消費者のニーズに応え、差別性・独自性を追求した付加価値を生み出し続けます。
- 4 チャレンジとイノベーションの文化を醸成し、新たな価値を創造し続けます。
- 5 従業員の育成と満足度向上に取り組み、従業員が幸せで人財がゴロゴロの会社を目指します。
- 6 多様性を尊重し、誇りと働き甲斐のある組織を目指します。
- 7 環境への配慮、持続可能な事業運営、地域経済の活性化など、積極的に社会貢献に取り組みます。

企業紹介

企業特徴

東洋新薬は、「健康」と「美」を事業領域とする総合受託メーカーです。

健康食品、化粧品に加えて、健康・美容器具など、「健康」と「美」に関するODEM (ODM&OEM) メーカーとして、商品企画から処方・仕様設計、製造、配送、販売促進支援まで、幅広くサービスを提供しております。

また研究開発力を生かし、エビデンスの質にこだわった独自素材を多数開発してきました。さらに特定保健用食品や機能性表示食品、医薬部外品、そして知的財産に関する豊富な実績・ノウハウを生かし、お客様のさまざまなニーズにお応えします。

製造面では、創業時より特に品質保証に力を入れてきました。NSF GMP、健康補助食品GMP、FSSC 22000、ISO22716といった認定、認証を取得し、原材料選定から製造、そして製品出荷までの全プロセスに関して国際レベルの品質管理を行っています。

当社は健康食品、化粧品、そして健康・美容器具に関するものづくりをワンストップでご提供し、高まる「健康」と「美」へのニーズに高いレベルで対応します。



総合受託メーカー

ODEM: ODM&OEM

ODM

(Original Design Manufacturing)
お客様ブランドの製品を企画・開発・設計・製造

コンサルティング

- 市場、顧客分析
- マーケティング
- 差別化、独自性の提案

商品企画

- コンセプト
- 処方・パッケージ設計
- 製剤技術 等

研究開発

- 独自素材開発
- トクホ開発
- 機能性表示食品開発
- 臨床試験

知的財産サポート

- 特許の調査、出願
- 商標の調査、出願 等

その他さまざまなサポート体制を整えています。

OEM

(Original Equipment Manufacturing)
お客様ブランドの製品を製造

多様な剤形・商品形態に対応

- 健康食品、化粧品ともに製造可能

さまざまな受託製造に対応

- お客様ご指定の処方、設計による製造
- 中間体の製造、充填、包装工程 等

「品質」「コスト」「スピード」を追求

ODM発のノウハウと技術力に支えられた満足度の高いOEMをご提供します。

製造

NSF GMP、健康補助食品GMP、FSSC22000、ISO22716等の
各種認定・認証を取得した品質管理体制

健康食品事業

商品企画力を生かし差別化した商品提案

一般的な健康食品はもちろん、特定保健用食品や機能性表示食品など、多様なニーズにお応えします。商品企画から販売促進支援まで、研究開発力を基にした「エビデンス」で、お客様に満足いただける高品質の健康食品をご提供します。



味づくりへのこだわり

どんなに良い機能性があっても、味・色・香り・食感に不満があれば継続は困難です。当社は、専門スタッフが試作を重ね、味や食感にも妥協を許さず製品化しています。



消費者が求める製剤技術

消費者に求められ、かつ差別化した商品開発のため、独自の製剤技術を保有しています。見た目や感触、飲みやすさ、機能性向上などあらゆるご要望にお応えします。

【飲みやすさ向上】

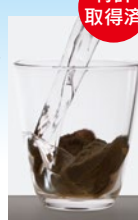
イージータブ®
水を加えるとめらめらになる独自配合。のどをスルンと通り、続けやすさをサポート。



特許
取得済

【溶けやすさ向上】

イージーパウダー™
プロテイン顆粒を溶けやすくする技術。シェーカー不要でもプロテイン製剤が溶ける。



特許
取得済

【ビジュアル訴求】

マーブルタブ®
カラフルな見た目(視覚)、華やか香り(嗅覚)、ほのかな甘み(味覚)のあるタブレット。



提案可能な剤形・商品形態例

幅広い剤形や商品形態に対応しています。下記の他にも、お客様のご要望に応じてサステナブルパッケージもご提案します。



『イージータブ』、『マーブルタブ』は株式会社東洋新薬の登録商標です。

トクホ開発

特定保健用食品(トクホ)とは？

健康の維持増進に役立つことが認められ「コレステロールの吸収を抑える」などの表示が許可されている食品です。事業者が有効性や安全性・品質などの科学的根拠を揃えて申請し、5年程度の審査を経て食品ごとに消費者庁長官が許可しています。



トクホシェア No.1

当社は、創業時からトクホの開発・許可取得に力を注いできました。許可取得数は日本一、他の追随を許さぬトクホ開発実績を有しています。

申請者	取得数
1 株式会社東洋新薬	259*
2 サントリー食品インターナショナル(株)	55
3 モンデリーズ・ジャパン(株)	54
4 株式会社ヤクルト本社	44
5 花王(株)	43

消費者庁2024年8月15日
発表情報より作成
【*許可取得実績数300件】

トクホ商品ラインナップ

ヘルスクレーム

食品分類

体脂肪

●粉末茶

コレステロール

●青汁

血圧

●タブレット

血糖値

●ペットボトル飲料(緑茶、烏龍茶)
●青汁 ●粉末茶 ●粉末スープ

便秘

●青汁 ●粉末飲料
(ヨーグルト味)

骨粗鬆症

●青汁

コスト・時間・リソースを大幅に軽減

トクホは医薬品に近い有効性・安全性の証明が求められ、膨大な費用、時間、人材、設備などの負担が必要です。また申請期間も長く、許可取得の保証はありません。当社は、お客様のトクホ取得に必要な投資と開発期間を大幅に軽減するサービスを提供し、トクホ導入を支援します。

機能性表示食品開発

機能性表示食品とは？

トクホと同様、健康の維持増進に役立つ機能を有する成分を含み、特定の保健の用途(機能性)が表示できる食品です。表示内容は国による審査を受けたものではなく、販売事業者の責任となります。有効性や安全性などの必要な情報を消費者庁に届け出ることによって機能性を表示することができます。



※多くの原料メーカーとのネットワークを活用し、当社独自素材だけでなく、お客様のご要望に応じた商品企画が可能です。

トータルサポート体制

エビデンス取得

有効性:ヒト試験の実施・論文文化
安全性:トクホに準じた評価 等

商品の届出表示考案

商品設計

関与成分定量法確立
安定性試験 等

消費者庁への届出

アフターサポート

制度動向情報提供
変更届サポート 等

ヘルスクレームラインナップ例

- 体脂肪
- エネルギー消費
- 中性脂肪
- 脂肪分解・燃焼
- 血糖値
- 食後尿酸値
- 血圧
- コレステロール
- 腸内環境
- 肩や腰への負担
- 便秘
- アイケア
- 肝機能
- 睡眠の質
- 筋肉
- 日中眠気
- 関節
- 精神的ストレス
- 歩行
- 活気・活力
- 疲労感
- 心の健康
- 肌
- 血管のしなやかさ
- 骨の健康
- 認知(記憶)

健康食品事業

▶▶▶ 独自素材開発

主な機能性素材ラインナップ



フラバンジェノール®
フランス海岸松の樹皮から抽出した天然由来の機能性素材。プロシアニンB₁及びB₃を含むとともに、ビタミンCの約600倍の抗酸化力を持つ。

コレステロール
血管のしなやかさ
肌の弾力



大麦若葉末
イネ科オオムギの若葉部を乾燥、微粉碎加工した素材。青汁原料として日本初の便通改善作用と食後血糖値上昇抑制作用訴求のトクホ表示許可を取得。

便通改善
血糖値
腸内環境改善
肌水分量増加



葛の花エキス™
葛の花から抽出した素材。特徴的なイソフラボンを含み、「お腹の脂肪、お腹周り、ウエストサイズ、体脂肪、肥満が気になる方へ適する」旨のトクホ表示許可を取得。

体脂肪
脂肪分解・燃焼
エネルギー消費量



インドマンゴスチンエキス末
インドに自生するフクギ科の植物「インドマンゴスチン」の果皮から抽出した素材。抗炎症作用のある特徴成分「ガルシノール」を含む。

肝機能
活気・活力
疲労感軽減



ターミナリアベリリカ™
主に南アジアなどの熱帯地域に分布し、インドの伝統医学「アーユルヴェーダ」で用いられている「ターミナリアベリリカ」の果実から抽出した素材。

中性脂肪
血糖値
お腹の脂肪・BMI
尿酸値



コラーゲンペプチド
動物に由来するコラーゲンを低分子化した機能性成分で、体内へ吸収されやすく、水に溶けやすい素材。

膝の違和感軽減
腰の不快感軽減



バナスリン®
東南アジアやインドに広く生育するバナバの葉から抽出した機能性素材。コロソニン酸という特徴的な成分を含む。

抗口コモ
血糖値



黒ショウガエキス末
ショウガとは異なる、ショウガ科バンウコン属の植物の根茎から抽出した素材。特徴的なポリフェノール「ポリメトキシフラボノイド」を含む。

疲労感軽減

【フラバンジェノール】およびそのブランドロゴ、葛の花エキスのブランドロゴ、【バナスリン】は株式会社東洋新薬の登録商標です。

▶▶▶ 製造

原料栽培

青汁原料においては品種の選定から行い、安定した収穫を行うためにIoTを活用したスマート農業を推進しています。また化学肥料や農薬、遺伝子組み換え技術などに頼らない有機JAS認証を取得し、有機園場で栽培する大麦若葉においては、国際的適正農業規範「GLOBAL G.A.P」認証を取得するなど、栽培管理の高度化を図っています。

原料加工

大麦若葉など原料の一次加工はFSSC22000認証を取得している熊本工場、新鮮な原料の品質を維持できるように設計された設備と人の協働により行っています。二次加工は、NSF GMP等に準拠した佐賀県の鳥栖工場で行い、殺菌・超微粉碎製法を経て青汁原料となります。



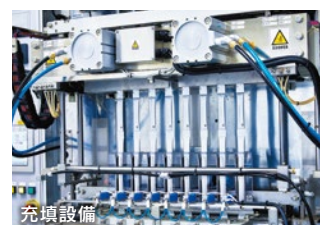
製品製造

衛生面、安全性、自動化の面などにおいて優れた設備を導入し、その設備規模、技術レベル、管理レベルともに業界でもトップクラスの水準を誇っています。当社の素材や製品はこうした確かな技術・設備から生み出されています。特許製法「超微粉碎」が可能な粉碎設備、造粒設備、打錠設備、充填・包装設備など一貫した製造体制を完備しています。

素材原料加工
・殺菌 ・粉碎

製剤
・造粒 ・打錠

充填・包装



MG (Machine&Goods) 事業

「健康」と「美」に貢献する新たな取り組み

多様化する健康・美容へのニーズにお応えするため、健康食品事業、化粧品事業で培った、エビデンス重視の商品開発力・研究開発力を用いて、健康・美容に関する器具や雑貨、一般医療機器などを提供するMG (Machine&Goods)事業を行っています。単独の商品としてはもちろんのこと、健康食品・化粧品との一体開発により、健康と美容により良い商品開発が可能となります。



九州・東京2拠点での商品開発

九州・鳥栖本部だけではなく東京支店の「クイックラボ渋谷(QLS)」でも商品開発を行っています。健康食品、化粧品いずれにおいても試作や検査などをスピーディに行うことができます。両拠点をオンラインでつなぐことも可能です。消費者へ新たな価値を提供し、お客様とともに売れる商品を創り出します。

クイックラボ渋谷(QLS)の特長

1. 試作

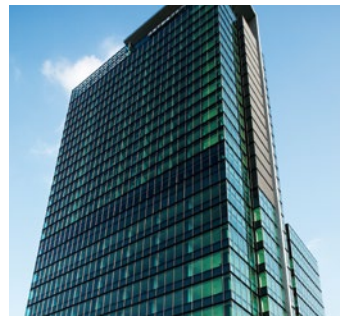
お客様と一緒に健康食品・化粧品の試作をすることが可能です。その場で味や色、香り、テクスチャーを確認できます。

2. エビデンス取得

最先端の高度な各種評価・検査機器による試作品の評価やエビデンス取得によって付加価値を生み出すことができます。

3. 撮影

商品開発の様子を撮影することも可能です。販売促進素材として活用いただけます。



健康食品

【試作例】

錠剤、粉末品、ハードカプセル

【測定・評価例】

崩壊性、水分、硬度、カサ比重 等



化粧品

【試作例】

化粧水、乳液、クリーム、オールインワン、BBクリーム 等

【測定・評価例】

皮膚角層水分量、皮膚粘弾性(ハリ)、in vitro SPF値、経表皮水分蒸散量(TEWL)、皮膚表面光沢、デジタルマイクロスコープによる皮膚・毛髪の評価 等



化粧品事業

売れる商品企画をご提案

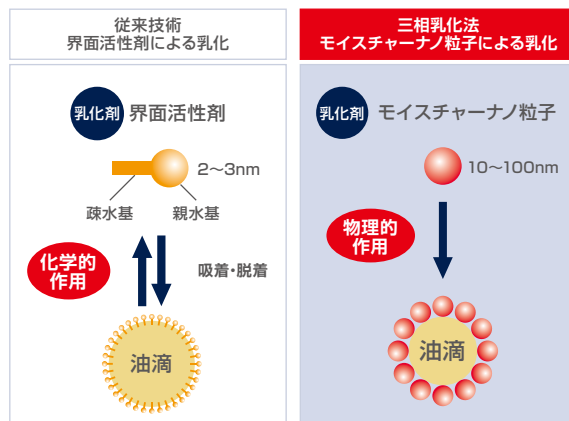
経験豊富な化粧品開発のプロが市場調査をもとに、お客様のブランドコンセプトやイメージを具現化し、優位性ある商品のご提案を行います。また売れる商品づくりには、エビデンスに基づいた消費者ベネフィットが大切です。当社では原料情報を取り揃え、自社でエビデンスデータを取得する体制を整えています。

高い技術力 特殊な乳化技術「三相乳化法」

「三相乳化法」とは、神奈川大学により開発された界面活性剤を必要としない、新しい乳化技術です。当社はこの技術を用いてさまざまな剤型の製品を生み出してきました。そのみずみずしい独特のテクスチャーは、日本はもちろん世界のスキンケアブランドでも採用されています。

三相乳化法を採用した化粧品のメリット

- ①「界面活性剤」不要で低刺激
- ②「モイスターナノ粒子」つまり「うるおい成分」で乳化
- ③肌への高い密着性・耐水性
- ④ファーストタッチの軽やかさ



ヒト評価試験

製品の安全性を確認するのはもちろんのこと、商品に付加価値を与えるためにもヒト評価試験を実施しています。さまざまな分析機器を取り揃え、ご要望をお伺いした上で試験内容を決定し、各種エビデンスを取得します。



専門スタッフによる最先端の取り組み

専門スタッフが常に最新かつ市場性の高い「原料」や「容器」を世界中から探索しています。日本では当社のみ独占提供が可能なサステナブル容器「InnerBottle」もその成果の一つです。これらのノウハウを生かし、企画・処方・容器・製造までトータルサポートが可能です。



◀「InnerBottle」
使用すると左から右のように、インナーボトルが収縮する。アウターボトルは、さまざまな材質に対応可能。

提案可能な剤型・商品形態例

スキンケア、メーキャップ、ボディケア、ヘアケア全般にわたって、幅広い剤型・商品形態に対応します。



お客様のご要望に応じてサステナブルパッケージもご提案します。

▶▶▶ 医薬部外品開発

医薬部外品とは？

医薬部外品は、医薬品と化粧品の中に位置付けられ、さまざまな効能効果が期待される製品です。1品目ごとに審査を受け、厚生労働大臣により承認されます。

医薬部外品承認品目数 年間No.1

当社は医薬部外品の開発に注力し、長年の経験と豊富な専門知識を武器に数々の製品を市場に送り続け、多くの実績を積み重ねてきました。2013年から2016年まで4年連続で医薬部外品承認品目数*1年間第1位を達成しており、豊富なラインナップを保有しています。

*1 日本製薬団体連合会ホームページ、医薬品等承認情報に基づき集計。ただし、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第2条第2項により定められたもので、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令第80条により承認権限が都道府県知事に委任されたものを除く。(当社調べ)

スピード開発

当社では医薬部外品の申請済み処方を数多く取り揃えています。申請期間は通常5-6か月かかりますが、これらの処方を商品化いただくことで、スピード開発を実現します。



医薬部外品ラインナップ

商品形態例	効能・効果
- 育毛剤 - メイク落とし - 洗顔料 - 化粧水 - 乳液 - クリーム (全顔・部分用・体用) - 美容液 - パック - 化粧用油 - シャンプー - リンス	- 日やけ止め - 浴用剤 - 腋臭防止剤 - ジェル - 浴用石鹸 - エアゾール製品 - クッションファンデーション - など
	✓ 美白*2 ✓ 肌荒れ・荒れ性 ✓ ニキビを防ぐ ✓ 育毛 ✓ 抗シワ - など

*2 メラニンの生成を抑え、しみ・そばかすを防ぎます。

日本初の医薬部外品

豊富な実績と高い技術力を生かし、日本初の医薬部外品承認を取得してきました。他にはない新しい医薬部外品をご提供します。また承認取得のノウハウを生かし、効能効果や成分の組み合わせもご提案します。

商品例

●4つの有効成分配合 とろける美容クリーム

シワ改善、美白、肌あれ予防に加え、揺るぎがちな大人の吹き出物にもアプローチ。



●4つの有効成分配合 クリア美容液

ホルモンバランスの乱れによるニキビ・肌あれをケアし、更に、初期老化のシミ・シワの悩みにこたえる全方位ケア美容液。

※そのほかの剤型にも配合可能。

▶▶▶ 製造

化粧品製造

化粧品エリアではISO22716(化粧品GMP)を取得しており、高度な品質管理体制にて主に基礎化粧品の調合や充填・包装を一貫して行うことが可能です。

調合
・溶解
・乳化

充填・包装



物流事業

自社物流拠点でお客様のご支援

多くのお客様が課題を感じている、物流や配送の問題。お客様が最終消費者へのサービスに注力していただけるよう、受託製造と一体であるメリットを生かして、物流業務を担います。



拠点分散で万全のリスク対策

当社の物流拠点は、埼玉県川越市と佐賀県鳥栖市の東西2拠点に位置しています。災害やそれに伴う規制等によって、万が一どちらかの拠点で業務の継続が困難になった場合、もう一方の拠点に迅速に業務を移管し、お客様の商品の販売をストップさせないバックアップ体制を整備しています。

化粧品・医薬部外品の包装も対応

当社は化粧品や医薬部外品の梱包や発送に必要な「化粧品製造業許可」「医薬部外品製造許可」を取得しています。化粧品や医薬部外品のラベリングや能書等の封入、試供品の同梱などのセットアップ加工を行うことができるため、安心して商品のご発送をお任せいただけます。

原料事業

可能性をひらく独自素材

機能性素材の付加価値をより多くの方の健康と美に役立てていただくために、サプリメントだけでなく、食品や飲料での活用もご提案します。当社では、機能性・安全性・品質を追求した独自素材の開発を行っており、機能性表示食品や特定保健用食品の関与成分素材としても活用いただけます。



海外事業

海外展開を一貫体制でサポート

将来を見据えて、海外展開を計画されるお客様のために、健康食品・化粧品の輸出・越境ECそれぞれに対応した海外進出サポートも行っています。中国、台湾、東南アジア各国はじめ北米、ヨーロッパなどさまざまな国・地域に対応可能です。



行政との連携・貢献

世界の人々の健康で活力ある社会へ寄与するために

「環境への配慮、持続可能な事業運営、地域経済の活性化など、積極的に社会貢献に取り組む」という企業理念のもと、1都1道5県と包括連携協定を締結し、各自治体のPR活動や産業振興、教育支援に取り組んでいます。



ジョイントベンチャー

ジャンルを超えた複数の企業とJVを設立

事業環境や経営環境の変化やスピードが速く、さらにお客様のニーズが多様化かつ高度化しているなか、複数の企業がコア・コンピタンス(その企業独自の強み)を持ち寄り、新たな事業を展開することが必然となっています。こうした共同事業の一つが、ジョイントベンチャー(JV=合併会社)。当社はこれまでに数多くのJV設立に至り、ノウハウやリソースを蓄積しています。

ジョイントベンチャー実績

- 2005年9月:大正製薬(株)と合併会社「大正アクティブヘルス株式会社」設立
- 2008年8月:(株)アサヒ緑健と合併会社「株式会社大地の力研究所」設立
- 2009年11月:(株)ニッポンと合併会社「ニッポンウェルネス株式会社」設立



研究開発体制

研究開発こそ、東洋新薬の原動力

当社は創業以来、研究開発型企业として高い専門性を備えた人材と設備を揃え、新規機能性素材の探索や、有効性・安全性の検証、作用機序解明などの開発を進めてきました。人々の健康と美に本当に役に立つ素材と商品を一日も早く創り出すために、今この瞬間も研究員が各々の専門分野を持ち寄り、日々新たな可能性を追い求めています。



機能性素材の探索・開発

国内外から広く有望な素材を探索し、発見された素材を付加価値の高い独自素材に育て上げています。有効性だけでなく安全性も重視し、関連法規に従った申請や届出、学術的な議論に耐えうる素材開発を行っています。大学との共同研究も行っています。



安全性・有効性評価

in vitro/in vivoの試験やヒト試験を実施し、有効性および安全性に関するエビデンスを取得しています。また、高速液体クロマトグラフ（HPLC）、LC/MS、GC/MSなどさまざまな分析機器を用いて有効成分の解明や定性、定量方法の検討を行っています。



高速液体クロマトグラフ



細胞培養設備（クリーンベンチ）

No.1^{*1,2}の開発力(特定保健用食品・機能性表示食品)

当社は特定保健用食品(トクホ)の許可取得数No.1^{*1}の実績を誇っています。また、独自素材である「葛の花エキスTM」や「大麦若葉末」を関与成分とした、当社にしか実現できないトクホのご提案が可能です。トクホの開発は10年以上の膨大な時間と費用がかかりますが、長年培ったノウハウを生かして、短期間での商品開発と申請をサポートします。

機能性表示食品も総合力No.1^{*2}の実績を持ち、トクホレベルの開発を行っています。エビデンスの質(論文の複数化など)にこだわった製品をご提案します。



*1消費者庁2024年8月15日発表情報より(自社調べ) *2消費者庁公開情報の製造受託を主たる業務とする企業の届出情報を基に、届出実績件数、独自エビデンス数を抽出・集計。(2024年9月30日時点、自社調べ)

共同研究・提携実績/有識者紹介

共同研究・開発提携実績を生かし、さまざまな分野の有識者をご紹介することが可能です。

●共同研究・開発提携実績

- ・北海道大学 ・東京大学 ・お茶の水女子大学
- ・名古屋大学 ・京都大学 ・九州大学 ・富山県立大学
- ・京都府立医科大学 ・長崎県立大学 ・日本歯科大学
- ・武蔵野大学 ・神奈川歯科大学 ・福岡大学
- ・農業・食品産業技術総合研究機構 など

●ご紹介可能な有識者の分野例

- ・栄養学関連
- ・皮膚・美容関連
- ・睡眠関連
- ・血管関連 など



学会発表/論文投稿

研究開発と幅広い交流によって生まれた新たな技術の芽や成果は、学会発表や論文発表を通じて積極的に社会へ発信しています。学術的な働きかけがさらなる発見を生み、次世代の新商品開発に結び付く大きなきっかけになると信じています。



新素材の可能性を世界に求めて

ドイツ・フランクフルトにオフィスを設け、世界のトレンドや日本ではまだ知られていない魅力的な素材や技術などの探索を進め、シーズ開拓に取り組んでいます。海外との研究機関ともネットワークを構築し、常に新しい情報の収集や分析を行っています。



産学連携の取り組み

希望を生み出す強い経済を実現するために

充実した研究開発力と豊富なビジネス実績をもとに積極的に産学連携に取り組み、研究成果の実用化を推進しています。2016年10月に東京大学、2017年6月に京都大学、2019年6月に九州大学と連携協定を締結し取り組みを進めています。その他にも国内外とのネットワークを駆使し、多くの大学等の研究機関や行政機関との共同研究や開発提携を行っています。



東京大学との連携協定締結



京都大学との連携協定締結

知的財産

お客様を守るために

研究成果や技術を守るための知的財産の管理は必要不可欠です。そのため、知的財産管理に精通した専門部署を設置し、素材・処方技術のみならず商品の製造をお任せいただいているお客様の権利を守るとともに第三者の権利を侵害しないような対策も講じています。



特許庁長官表彰を受賞(2015年4月17日)

実績
●特許取得件数……約450件
●商標取得件数……約1000件

(2024年9月末時点)

商品の独自性を支えるために

お客様より独自性をアピールするために特許や商標を使用できないか、とのお問い合わせを数多くいただきます。特許や商標の権利取得には時間がかかるため、あらかじめ当社で権利を取得することで、お客様のご要望にタイムリーにお応えする体制を整えています。また商品の配合に応じた組み合わせの特許や商品・素材に関する多彩でユニークなネーミングの商標も取得しているため、これらを活用した商品や素材の提案も可能です。

取得事例	●イージータブ® 水を加えるとぬめりになる当社独自の製剤技術。特許も商標も取得済。(特許番号7096593、商標番号5801562)	のどをスルンと通る「イージータブ®」
	●ダイエット系青汁の組み合わせ特許 独自素材「ターミナリアベリリカ™」と「大麦若葉末」を組み合わせた配合特許。(特許番号6631877)	

※「イージータブ」は株式会社東洋新薬の登録商標です。

品質保証体制

創業時より「消費者の安全を最優先」

健康食品・化粧品ともに、品質は消費者の健康と安全に直接関わるものであり、厳格な品質管理は不可欠です。当社は「いかなる時も、いかなるものよりも、消費者の安全を最優先する」という企業理念のもと、製造、品質管理を行っています。当社に製造をお任せいただくお客様の信頼にお応えするため、品質保証は厳しすぎて当然。それが創業以来変わらぬ、当社の姿勢です。



全社品質保証体制

当社では原材料の選定・調達から商品の設計開発・製造・出荷に至るまで、厳しい品質基準を設けて取り組んでいます。そして、この品質基準の遵守状況を自己点検のみならず、認証機関による客観的な監査を受けることによって、安全で適切な管理が行われていることを定期的に点検し、継続的な改善、品質向上に繋げています。

設計開発

処方設計・包装設計・表示設計などの各開発ステップにおいて種々のテスト、チェックを行うことで、安全性、安定性、適法性に問題のない商品設計を実現。

原材料管理

当社独自の品質・安全基準で評価した信頼のおけるサプライヤーを選定するとともに、原料ごとの安全性、適法性を確認することで、原材料の安心・安全を確保。

例

●同一性試験

製造に使用する原料の同一性を確保

●資材誤使用防止

ハンディカメラによる照合で資材の誤使用を防止



製造 (製剤) (充填・包装)

製造ロット毎に使用した全ての原材料の品質情報や製品の検査記録、合否判定記録などを管理。万が一、商品不良などのお申し出があった場合でも、速やかに品質履歴を確認し問題範囲を特定。

例

●トレーサビリティ

製品のロット番号(ロット印字・ステルス印字)により、原材料から製造条件を追跡できるシステム構築



●AI化

多くの監視・検知カメラやAI装置を駆使し、検査を自動化



出荷

全てのプロセスの食品危害(ハザード)リスクを分析して、アレルギー、有害微生物、残留農薬などの食品危害を管理し、消費者の方々へ安心、安全をお届けするための厳しい管理を徹底。

品質保証

安心・安全な製品づくりを支える自社倉庫

工場直結の自社倉庫より
ジャスト・イン・タイムにて
原料・資材供給し、品質リスク
を低減します。



従業員教育

全ての工場従業員に対して、
定期的な品質トレーニングを
行い、衛生・製造管理を徹底
しています。



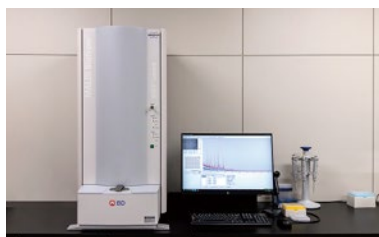
国際レベルの水準をクリア

総合受託メーカーとして初めてNSF GMP(ダイエタリーサプリメントの製造、包装、表示及び保管において適切な管理を行うための米国標準規格)登録施設となり、あえて厳格な品質管理基準を自らに課してきました。また各種認定・認証を取得し、より安全確実な運用を行ってまいります。

	NSF GMP	健康補助食品GMP	FSSC22000	ISO22716	有機JAS
					
鳥栖工場	●	●	●	●	●
インテリジェンスパーク	●	●	●		●
熊本工場			●		●

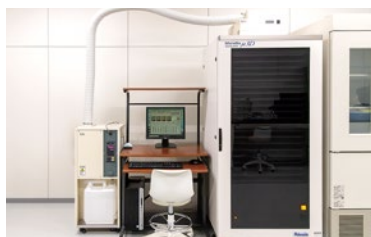
分析機器例

最新の機器を揃え、迅速かつ確実な分析体制を整えています。



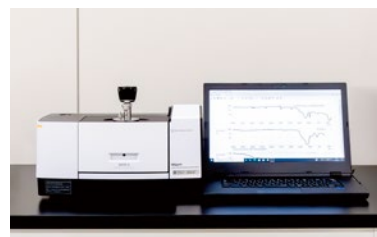
【迅速微生物同定装置】

微生物の種類を特定して人体に影響のある菌種かどうか確認する。万が一菌汚染が発生した場合、迅速かつ確実な原因究明が可能。



【微生物迅速培養装置】

リアルタイムでコロニー(菌)数がカウントできる。万が一菌汚染が発生した場合、人による目視検査に比べ、迅速かつ確実な検出が可能。



【FT-IR(異物同定装置)】

赤外線を照射し物質名、組成比率を判定する。万が一、製品に異物が混入した場合、異物の成分分析が可能。



【原子吸光度計(有害金属測定)】

ヒ素や鉛などの有害な金属を測定する装置。原料や製品に有害金属が含まれていないか確認が可能。



【LC/MS(有効成分定量)】

有効成分を定量、確認する装置。製品の有効性を担保し、有効成分の過多、過剰摂取を防ぐことが可能。



HIGH-END VALUE

世界の人々の「健康」と「美」に貢献する。

会社概要

設立：1997年9月18日

代表者：代表取締役 社長 服部 利光

資本金：5,000万円

従業員数：1,198名(2024年9月末現在)

本部・鳥栖工場：佐賀県鳥栖市弥生が丘7-28
TEL.0942-81-3555 FAX.0942-81-3554

インテリジェンスパーク：佐賀県鳥栖市弥生が丘3-1-2

インテリジェンス：佐賀県鳥栖市弥生が丘3-1-2
ロジスティックス

本社・福岡支店：福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九勤博多駅前ビル
TEL.092-411-3555 FAX.092-431-8363

東京支店：東京都渋谷区東1-2-20
住友不動産渋谷ファーストタワー
TEL.03-3499-3555 FAX.03-3499-3558

大阪支店：大阪府大阪市北区梅田3-2-2
JPタワー大阪
TEL.06-6453-3555 FAX.06-6453-3557

熊本工場：熊本県菊池郡大津町大字高尾野272-5
TEL.096-340-3555 FAX.096-340-3301

関東ロジスティックス：埼玉県川越市南台1-9-3
MFLPプロロジスパーク川越

EUオフィス：August-Schanz-Str.8 60433 Frankfurt am Main,
Germany

URL：www.toyoshinyaku.co.jp

事業内容

【健康食品】：●健康食品、機能性表示食品、トクホの受託製造、販売
●健康食品、機能性表示食品、トクホ対応素材の研究、開発、販売

【化粧品】：●化粧品、医薬部外品の受託製造、販売
●化粧品、医薬部外品の原料、素材の研究、開発

【M G】：●健康・美容器具および雑貨、一般医療機器の受託製造、販売
●健康・美容器具および雑貨、一般医療機器の研究、開発

【物流】：●健康食品、化粧品等の発送代行等

【医薬品】：●医薬品の受託製造、販売
●医薬品の原料、素材の研究、開発

会社沿革

- 1993年** ●(株)セブンシーズ設立(化粧品卸販売業)
●機能水の研究に着手
- 1996年** ●発酵分野の研究に着手
- 1997年** ●(株)セブンシーズより健康食品部門を独立し(株)東洋新薬設立(資本金1,000万円)
●大麦若葉青汁の研究に着手
- 1999年** ●資本金増資(5,000万円)
●地域振興整備公団(現:(独)都市再生機構)、県、市が「開発推進する鳥栖テクノポリス計画」における進出企業として認定
●鳥栖北部丘陵新都市(佐賀県鳥栖市)への進出協定に調印
●地域振興整備公団(現:(独)都市再生機構)と土地譲渡契約締結 工場建設用地取得
- 2000年** ●フラバンジェノール®の研究に着手
- 2001年** ●本部・鳥栖第一工場竣工
医薬品GMP準拠工場と本社機能、研究所を兼ね備えた本部・鳥栖第一工場の稼働開始
●東京支店開設
●(独)農業技術研究機構(現:(国研)農業・食品産業技術総合研究機構)と甘藷茎葉に関する共同研究開始
- 2002年** ●フラバンジェノール®臨床薬理研究会発足
●青汁製品として日本初の特定保健用食品許可取得
- 2003年** ●本部・鳥栖工場においてISO9001:2000取得
●フツベル平和祈念ピアコンクールへ特別協賛
●本部に新棟(研究棟)竣工 研究施設として稼働開始
●大阪支店開設
- 2004年** ●地域振興整備公団(現:(独)都市再生機構)と土地譲渡契約締結 原料加工配送センター用地取得
●(独)農業・生物系特定産業技術研究機構(現:(国研)農業・食品産業技術総合研究機構)と甘藷茎葉の糖尿病および高血圧症に対する有効性を共同発表
●(株)太田胃散と葛の花エキス™の販売契約締結
- 2005年** ●CRO(Contract Research Organization)事業開始
●鳥栖第二工場竣工
●大正製薬(株)と合弁会社大正アクティブヘルス(株)設立
●特定保健用食品の許可取得数で日本一に
- 2006年** ●熊本工場竣工
●有機農産物栽培者の会(現:(株)東洋新薬)が有機JAS認証取得
●(株)フォーマルクライン設立
●熊本工場全体と鳥栖工場の一部が有機加工食品製造の認証取得
- 2007年** ●熊本工場・鳥栖工場化粧品製造部門においてISO9001:2000取得
●「九州地域バイオクラスター推進協議会」副会長に就任
- 2008年** ●米国食品医薬品局 サプリメントFDA-GMP基準に準拠証明
●本部・鳥栖工場ISO22000:2005取得
●(株)アサヒ緑健と合弁会社(株)大地の力研究所設立
- 2009年** ●EUオフィス開設
●日本製粉(株)(現:(株)ニッポン)と合弁会社ニッポンウェルネス(株)設立
●「すいおう」が農林水産省の新需要創造フロンティア育成事業に採択
- 2010年** ●フランス国立トゥールーズ理工科学院とフラバンジェノール® 共同研究開始
- 2011年** ●熊本県と産業振興に伴う包括協定を締結
- 2012年** ●佐賀県と産業振興に関する協定を締結
●大麦若葉で日本初の「GLOBAL G.A.P. 第4版」認証を取得
●鳥栖工場が総合受託メーカーとして初の「NSF International GMP」登録
- 2013年** ●北海道と食関連産業の振興に関する包括連携協定締結
●鳥栖工場が健康補助食品GMP適合認定を取得
●愛媛県と連携・協力に関する協定を締結
●医薬部外品の承認品目数年間第1位を達成
- 2014年** ●秋田県と食関連産業等の振興に関する連携協定を締結
●福岡県と包括連携協定を締結
- 2015年** ●平成27年度 知財功労賞の特許庁長官表彰を受賞
●青汁素材で日本初の血糖値対応特定保健用食品許可取得
- 2016年** ●葛の花エキス™を関与成分とした日本初の抗肥満訴求特定保健用食品許可取得
●東京大学と連携協定を締結
●医薬部外品の承認品目数4年連続年間第1位を達成
- 2017年** ●京都大学と連携協定を締結
●佐賀県鳥栖市と新工場(名称:インテリジェンスパーク)建設に係る進出協定を締結
- 2018年** ●東京大学との連携協定成果第1弾として、大麦若葉末の腸内細菌叢改善作用を発表
●東京大学との連携協定に基づく産学連携研究セミナーを開催
●北海道との連携協定の取り組みが評価され、北海道より感謝状を受領
- 2019年** ●東京大学との連携協定成果第2弾として、大麦若葉エキスの骨格筋への糖取り込み促進作用を発表
●東京大学との連携協定成果第3弾として、錠剤の飲みやすさに関する新たな評価方法を発表
●リーグクラブ「サガン鳥栖」、プロ野球チーム「福岡ソフトバンクホークス」とのスポンサー契約締結
●農林水産省が掲げる「スマート農業」の実現に向けた『スマート農業技術の開発・実証プロジェクト』に参画
●東京都教育委員会との包括連携協定を締結
●インテリジェンスパーク第一工場竣工
●九州大学と組織対応型連携契約締結
●関東ロジスティックスを開設し、消費者への配送代行サービスを開始
●インテリジェンスパークが「健康補助食品GMP適合認定」を取得
●インテリジェンスパークにおいてISO9001:2015、ISO22000:2005取得
- 2020年** ●消費者への配送代行サービス事業拡大、東西2拠点での配送と化粧品・医薬部外品の製造業許可取得
●インテリジェンスパークが「NSF International GMP」認証を取得
●(株)東洋フーズ設立
●通販事業者向けのビジネス「成長・拡大」のヒントを凝縮した情報サイト「通販ビジネスステーション」を開設
●本部・鳥栖工場、インテリジェンスパークにおいてFSSC22000を取得
- 2021年** ●機能性食品原料の情報サイト「原料・素材ナビ」を開設
●九州大学との組織対応型連携の成果第一弾として、『フラバンジェノール®』の育毛作用に関する新規知見を発表
●鳥栖工場がISO22716(化粧品GMP)認証を取得
- 2022年** ●クイックラボ渋谷(QLS)を開設
●佐賀県鳥栖市と新倉庫(名称:インテリジェンスロジスティックス)建設に係る進出協定を締結
●熊本工場においてFSSC22000を取得
- 2023年** ●韓国の企業INNERBOTTLEと契約を結び、サステナブル化粧品ボトル日本独占提供を開始
●インテリジェンスロジスティックス竣工
- 2024年** ●日本初の医薬部外品(ナイアシンアミドを含む4つの有効成分の組み合わせ)承認を取得
●(株)HARIAS設立

